

なりたいことを決め、 行きたい高校を絞る



高校説明会の振り返りは、二学期に掲載します。

高等学校説明会

一学期七十日が終了

清流大川

羽地中学校
学校だより 72号
せいりゅうおおかわ
H30. 7.20



平成三十年度の一学期は今日、七月二十日で終業式を迎えました。一学期の授業日数は、台風七号の接近による臨時休業の一日を除く七十日間。時間にと一年生は三九七時間、二・三年生は四〇五時間でした。

始業式から校舎内を内履きにし、教室ロツカーの整理整頓を毎週金曜日に行い、教室や廊下の学習環境も整える取り組みを行いました。皆さんの協力で、学習環境が整いつつあります。廊下のスノコをつくって下さった野球部の保護者の皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

授業に於いては、シチマンタルメソッドを全教科で共通して取り組むと共に、誰でも参加でき、学習効果の高い「音読」を授業に取り入れ、先生方がお互いに授業を見合う「互見授業旬間」を設けて授業力の向上に努めてまいりました。教師だけではなく、良い授業は進められませんが、学心生徒全員が学びに向かう姿勢をつくり、分ける授業・楽しい授業・問いが生まれる授業を目指します。

そのため、家庭学習ノートの取り組みや弱点克服ドリルアプリを始めました。普段から授業の復習・予習をする習慣を家でも身につけ、自立し、判断する力を高めていきたいと考えます。

学力が高くなると自分に自信がつき、自己肯定感も強くなります。将来の目標や夢に少しでも近づいていきます。

学校行事では、今年も新しい取り組みに挑戦しました。生徒会の新歓は、シチマンタルカップに改め、カップ争奪戦にして、大縄跳びに挑戦しました。後に、大縄跳びは運動会種目としてつないでいきました。三年生がバフォーマンスダンスで盛り上げると、運動会では学級対抗ダンスへと展開できました。

運動会では、三年生がリーダーシップを発揮して、中学校最後の運動会を二年生、一年生達が盛り上げて、最高の運動会を繰り広げてくれました。感謝。

部活動では女子バスケット部の優勝、男子バスケット部の準優勝とバスケット王国羽地中を示しました。ソフトテニス部の県大会出場もあり、他の部活動も、練習の在り方を改善していき、負けなチームを作っていくことでしよう。

明日から三十七日間の夏休みが始まります。県中体連総体も始まり、三者面談があります。サマースクールも準備しました。宿題を早めに進めましょう。



各高校に分かれての質問タイム（名護商工さん）

また、九月の地区陸上大会を見据えた陸上部の練習が始まります。熱中対策をしましょう。

健康・安全な生活では、生徒だけの羽地大川や源河川での水泳は、命を守るために禁止です。また、自転車での交通ルールを守り、事故に遭わないようにしましょう。

グーセン、カラオケ等の入場は制限されています。深夜に及ぶと、警察の補導対象にもなります。危険な場所には立ち入らないようにしましょう。よい夏休みを送り、二学期にお会いしましょう。

初・保護者語り一会 Vol.2

兄弟でやることも違うし、学び方も個々に違うんですね。

次男は、他の三人に比べてすごく穏やかで、おっとりとして、だからといって大人しい訳でなく、色々な活動はします。ただ、状況の説明がうまくできなくて、自分の気持ちもうまく言葉にできないようでした。

小学校の時にトラブルがあっても、先生は両方の話を聞いて判断するけれども、次男はそういうときも黙ってしまっていて、先生もどうして良いか困ってしまっているようでした。

私と喧嘩するときも、長男は自分の意見をぶつけてきますので、私も意見を言って、最終的に話し合えば解決に向かっていきますが、次男とはそれができなくて、私が一気に言うてしまうと黙ってしまっていて、思っていることを言ってみて、と言っても何も言わずに押さえ込んでしまっているようでした。それは良くないなと思うながら過ぎてきました。へ二学期へつづく

